

株式会社大垣ケーブルテレビ行動計画

全社員が能力を発揮し、会社の成長に貢献しながら、よく働き、よく休み、
「この会社で働いていてよかった（エンゲージメント）」を実感できる職場環境を整えます。

1 計画期間 令和5年12月～令和8年11月までの3年間

2 内容

目標1 育休取得は「1～2か月以上」を原則とする。

令和5年 4月 現行の出産祝金等の規程を、新しい育休支援手当にアップデートする。

令和5年12月 育休を取得した社員、育休を取得しなかった社員から、
選択した理由、振り返り、感想・意見等のアンケートをとる。

令和7年 4月 育休取得は「1～2か月以上」の目標を達成する。

目標2 「8時間の密度」を高め、定時退社または時間外残業のメリハリをつける

令和5年 4月 定時15分前の役員室からのアナウンスを継続して、
定時退社か、時間外残業か、セルフマネジメントを徹底する。

令和5年 4月 総務部・システム課にフレックスタイム制を適用する。

令和5年10月 全部署のカウントされていない残業時間を集計・発表して
「すっきりタイムカード」の必要性を周知する。

令和7年 4月 営業時間の15分短縮（17時45分終了）を全社で議論する。

目標3 よく働き・よく休み、育児のように「介護」も

令和5年10月 自宅でも職場と同じように働くことができる環境を目指して、
シンククライアントPCを導入する。

令和6年 4月 当社の特休は、介護目的の取得ができることを、改めて周知する。

令和7年 4月 介護特休を、時間単位で取得できるよう、規則の改定を検討する。

令和8年 4月 「積立有休」の導入を検討する。

目標4 全社員が「働き方」を学び、工夫する、ワークリテラシーの向上

令和5年10月 管理職研修を継続、目標達成のためのマネジメントを学ぶ。

令和6年 4月 次期管理職候補（30～40代の主任・係長クラス）の研修を初開催。
「育休」への理解を深め、業務平準化の重要性を学ぶ。

令和6年10月 短時間正社員の研修を初開催。
「やりたい」を大切にして、ワーク・ライフ両方楽しむ働き方を学ぶ。